

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 熱傷入院患者のレジストリーに関する研究

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] 吉岡日香里（形成外科・医師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：2024年1月5日～2034年3月31日

目的：熱傷診療の質を向上することを目的としています。

熱傷の入院患者さんの診療情報をたくさんの施設から集め、一元的にデータベース化することによって熱傷診療の調査を行います。この調査は、我が国における熱傷診療の全体像を把握し、今後の熱傷診療における質の向上に役立たせることを目的としております。

（この調査は、日本熱傷学会が中心となり全国の医療機関と共同で行っています。）

方法：これまでの診療記録を集計し、データセンターで登録し、集計します。

■ 対象となる患者さん

2023年4月～2034年3月31日に当院で熱傷のため入院した方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、身長、体重、BMI、基礎疾患、受傷日、受傷状況、受傷原因、入院日、受傷場所（都道府県）、来院手段、紹介（転送・転院）、入院主目的（急性期治療、機能再建・整容目的）、治療内容、リハビリテーションの状況、処置や併用薬、総熱傷面積、気道熱傷の有無、熱傷部位、手術の有無、輸血の有無、転帰、合併症情報等

■ 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。共同研究機関に提供される情報に関し、匿名化した状態で送付されるため、個人を特定できる情報は提供されません。当院が管理する試料・情報・作成した対応表については施錠された場所において適切に管理されます。

■ 研究組織

研究代表者：筑波大学 医学医療系 救急・集中治療医学 教授 井上貴昭

研究参加機関：一般社団法人日本熱傷学会が指定する医療施設（熱傷専門医認定研修施設またはそれに準じる施設）

熱傷入院患者レジストリー公式ホームページ

<http://www.jsbi-burn.org/members/registry/archive/shourei.html>

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

吉岡日香里、形成外科

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971